

# 松井田城址保存会ニュース

令和5年1月29日 第15号

発行責任者 小坂橋正紀

松井田町新堀 1225 08065562483

## 謹賀新年

会員のみなさま、あけましておめでとうございます。昨年は、コロナ禍の中にも拘わらず、4月の現地説明会を始め、10月の歴史講演会、同じく上毛新聞主催の中山道ウォーク、山城コースなどを企画して、全て好評のうちに実施することができました。ひとえに会員皆様の情熱の賜物と感謝申し上げます。

私ごとですが、3月末から125日の入院生活を送り、皆様にご迷惑をおかけしました。今年は、体調を整えながら、皆様と活動できるよう頑張ります。本年もよろしくお願い申し上げます。  
会長 小坂橋正紀



は、標準コースのほかに、健脚コースを設け「新登城路」や「連続空堀」なども案内させていただきました。参加者の中には、会の顧問である、

## 歴史講演会盛大に関かる



コロナ感染症の拡大で、企画から1年ぶりの開催となった「第5回松井田城歴史講演会」が10月16日、松井田文化会館大ホールで開かれ、200名のみなさんが、久保田順一先生の「碓氷川谷の戦国史」講演に耳を傾けました。岩井新市長をはじめ、数名の市議会議員も参加してくれました。参加者からは「地名やお寺など身近な名前が出てきて興味深く聞いた」などと大変好評でした。

### 第3回中山道ウォーク

#### 松井田城址コースに80人

上毛新聞主催による3回目となる「旧中山道ウォーク・松井田城址コース」が、80名ほどの参加者を集めて実施され、松井田城址保存会がガイドで協力して成功裏に終わりました。今回



岩井市長も開始の前に、挨拶もいただき、一般の見学者とともに歩いていただきました。

ただ、今回初めて見学者の中に「地蜂」に刺されるというハプニングがありましたが全員病院で手当てをして帰っていただきました。

日本の蜂類は、現在農薬散布などによって非常に生息数が減ってきているようで、古来から環境の良い山林があるからこそ生息ができるのだそうです。それだけ松井田城址周辺は自然環境が良好に保たれてきたことの証になるのです。会員の皆様も、見学の際には、蜂を刺激しないよう静かに歩くようご注意ください。

## まず、市の指定に!

### 教育委員会に要望書!

8月25日、本丸と二の丸跡地を市の指定史跡にしてほしい。と地権者2名の署名を添付

して「文化財指定申請書」を教育委員会に届けました。その後、12月15日、文化財調査委員会が現地視察を行い。審議会を開いて、市の文化財に指定する方向で決まった。と教育長から報告を受けました。(右写真は、小黒教育部長(右)に申請書を手渡す、小坂橋会長と市川益也副会長(左))



## 碓氷のつどい」で展示発表

9月16、17日



松井田文化協会主催の第17回「市民フェスティバル・碓氷のつどい」が9月16、17日にわたって松井田中央公民館研修室で開かれ、保存会の、これまで通りの活動を示す写真や「松井田城にまつわる伝説、歴史を書いたパネル」ジオラマなどの展示を行い、たくさんの方に見学していただきました。

小林栄里子さんが創作した紙芝居「松井田城物語」を、文化会館の玄関エントランスで椅子を並べて特別会場にして、つどいの参加者に紙芝居を観賞して頂きました。参加者からは「地元にあるのは知っていたけれど、こんなすばらしい城だったと、初めて松井田城の価値がわかった」などと感想が聞かれました。

## 磯部ガーデン協力会から寄付が

6月23日、ホテル磯部ガーデンの取引先など協力会(約60社)が、松井田城址講演会を開き、小坂橋治徳前会長が招かれて松井田城址の

歴史や遺構など講演されました。その会場で「どこからも手に入らない貴重な資料だ」と松井田城物語、飯森康広先生の論文など60部づつ購入いただき、さらに5万円の寄付をいただきました。会員の皆様からも「是非、松井田城址に出かけてみたい。」と声があり、大変好評だったとのことでした。(磯部ガーデンの会長、社長のお二人は、3年ほど前すでに前会長の案内で現地を見学されています。)

たくさんの浄財をありがとうございました。

昨年の寄付者のみなさま

・小坂橋治徳・小坂橋正紀・市川益也・小坂橋靖夫・小林一郎・小林二郎・相川建次・石井幸雄・新井一弥・櫻井テル子・磯部ガーデン協力会・ホテル磯部ガーデン・安中土建㈱ その他案内所に匿名で2千円。

## 虚空蔵菩薩祭典開かる

毎年1月13日に、松井田城址本丸跡で開かれる「こくぞうさん」が、今年も開かれ丑寅のお守り、お札を買い求める参拝客でにぎわいました。高梨子にあるお寺、無量寺の檀家が主催してきた虚空蔵菩薩の祭典は、檀家が保管している本尊様をこの日だけ本丸跡に立つ祠まで担ぎ上げて、お祭りしているものです。昭和30年代までは、本丸跡にはスギ林はなく、葦の原でした。そこに、綿あめ、焼きまんじゅう、カルメ焼きなどの露天商が軒を並べ、にぎわったものでした。今年には30人ほどの参拝者でした。



## 第4回 松井田城址 現地説明会のお知らせ

いよいよ、本丸と二の丸が安中市の史跡として認められる見通しがつきました。是非、皆さんの目で、城址を見てください。

○日時 令和5年3月5日(日)  
午前8:00受付

○集合 松井田支所前駐車場

○参加費 資料代等 一人500円

○申し込み 往復はがきで、住所、氏名、連絡先を記入の上事務局までお申し込みください。

・先着100名まで。2月20日まで。